

Contents 目次



02 遠野高校・遠野緑峰高校
統合白紙へ



05 もしも明日、
災害が起きたらー



08 新型コロナウイルス インフォメーション
Information.



12 『新編遠野市史現代編』刊行



14 インフォメーション

16 総合カレンダー

18 学びのいずみ
遠野市生涯学習ガイドブック『まなびのいずみ』
／つくる大学イベント情報 ほか

20 夏季岩手県高等学校野球大会花巻地区予選
BASEBALL DIGEST

24 フォトレポート
令和2年度遠野市中総体

28 キラッと、遠野人。／まちの話題

30 みんなの広場

32 青春のトーク ほか

Statistics 各種統計

市の人口(6月末現在)
男性:12,658人(-19)
女性:13,572人(-38)
計:26,230人(-57)
高齢化率:39.9%(+0.1)
世帯数:10,751世帯(-5) ※()内は前月比

交通事故発生件数(6月中)
物損35件 人身1件 死者0人

救急車出動回数(6月中) 89件

火災発生件数(6月中)
建物0件 林野0件 車両0件 その他1件

Public Relations 広報広聴

ホームページのご案内
情報満載の市ホームページでは、広報遠野の最新号
やバックナンバーもご覧いただけます。

遠野市

市政なんでも相談箱のご案内
市への意見・提言、広報遠野への
感想などは、主要施設に設置して
いる「市政なんでも相談箱」(右図)
か、市ホームページの「お問い合
わせ」までお寄せください。



もしも明日、 災害が起きたらー

突如、激しく地面を叩く雨。

最近の天気は何かがおかしいー。

そんな事を考える人も多いのではないのでしょうか。

想像がつかない動きで岩手に直撃し、甚大な被害を及ぼした

平成28年の台風10号も記憶に新しく、

「想定外」の災害が全国各地で発生しています。

新型コロナウイルス感染症対策が続く中、

台風や大雨などが多くなるこれからの時期は、

風水害への「備え」が大切です。

「まさか」の事態から命を守るために。

皆さんの備えは、万全ですか。

確認しよう!

非常時の「持ち出し物品」と「備蓄」

※記載の物品は参考例です。各家庭で災害時に必要な物を想定して準備しましょう。

救急医療品

- 常備薬
- 傷・風邪・胃腸薬
- 絆創膏
- 包帯
- 鎮痛剤

電気機器

- 携帯電話
- 携帯の充電器
- ラジオ
- 懐中電灯
- 電池(多めに用意)

貴重品

- 現金
- 預金通帳
- 印鑑
- 免許証
- 健康保険証

コロナ対策物品

- マスク
- 手指消毒用アルコール
- せっけん
- ハンドソープ
- 体温計

非常食・物品

- カンパン
- 市販の非常食品
- 缶詰
- 飲料水
- 缶切り、栓抜き
- 紙皿、紙コップ
- 水筒

その他

- 衣類(下着・上着)
- タオル
- 生理用品
- 小児に必要なもの
- ウエットティッシュ
- 雨具
- ヘルメット

在宅避難の備えも

- ろうそく
- ライター
- ゴミ袋
- 軍手
- ラップ
- 歯ブラシなどの生活必需品

大災害時には、公的支援物資がすぐに届かない可能性があります。最低でも3日分を備蓄しましょう。

- 水や食料(人数分)
※卓上コンロやガスボンベも推奨
- 生活に欠かせない物
※無いと困る物を確認しましょう

9月9日は「救急の日」

命を救う方法、 知っていますか？

救急医療週間 ▶▶▶ 9月7日(月)~13日(日)

心肺蘇生法体験会

- ▶ 内容 心肺蘇生法やAED、119番通報の体験
- ▶ 日時 9月13日(日)、11時~13時
- ▶ 場所 とびあ1階
- ▶ その他 参加者には、救急啓発物品を贈呈



パパとママの乳幼児応急手当講習会

- ▶ 内容 乳幼児の心肺蘇生法を学びます
- ▶ 日時 9月6日(日)、14時~15時半
- ▶ 場所 遠野健康福祉の里 研修ホール
- ▶ 内容 乳幼児の心肺蘇生法を学びます
- ▶ 申込方法 8月25日(火)までに電話申し込み

救急講演会

- ▶ 演題 岩手県中部地域における遠野市の救急医療の現状
- ▶ 日時 9月12日(土)、13時半~14時半
- ▶ 講師 岩手県立遠野病院副院長兼救急医療科長 医師 阿部 啓二 先生
- ▶ 場所 市総合防災センター 大会議室

▶ 申し込み・問い合わせ 遠野消防署(☎62-2119)

参加しよう！ 大雨&コロナ対策を想定 市防災訓練

今年の市防災訓練は、土砂災害警戒を想定し、新型コロナウイルス感染症に配慮した訓練を実施します。地域や家庭で、コロナ禍における災害への備えを実践しましょう。※詳しい訓練方法は、本紙と同時配布するチラシを確認ください

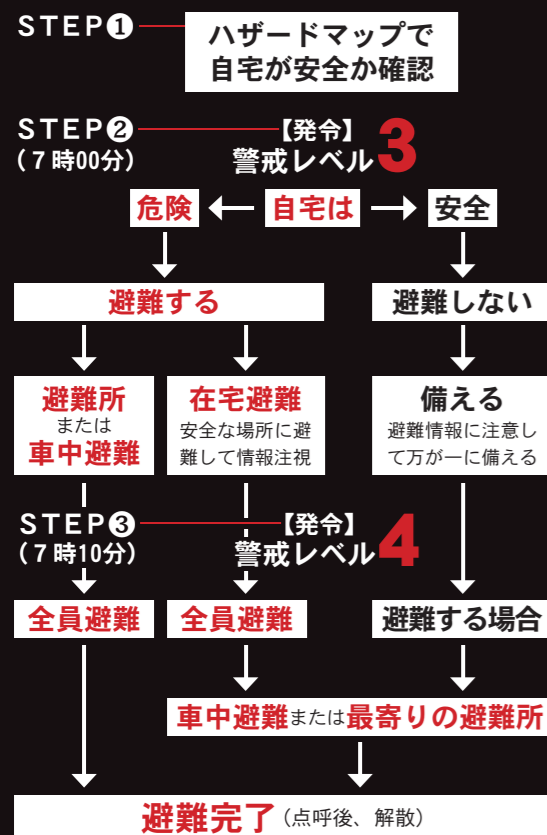
■日時
8月30日(日)、7時～8時頃

■場所
市内全域

■訓練内容 分散型避難訓練

「遠野市土砂・浸水ハザードマップ」を活用して、▷避難所▷在宅▷車中—の避難などを取り入れた訓練を行います。詳しくは、本紙と同時配布するチラシを確認ください。

■訓練時の避難行動図



備え、その3 ▶▶▶ 避難の方法 ※下図は水害時の例です

コロナ禍における災害時の避難方法は主に5つ。最善の方法を選択するためにも、ハザードマップなどを活用して事前に身の回りの危険な場所や災害時の行動を確認しましょう。

- ① 在宅避難** ———— 自宅で安全が十分確保できる場合に在宅でとどまる方法
- ② 縁故避難** ———— 安全な場所にある親戚や友人宅などへの避難
- ③ 車中避難** ———— 安全な場所に車で移動し、一時的に過ごす避難方法
- ④ 避難所へ避難** ———— 各地区で指定されている避難所に避難



⑤ 水平避難と垂直避難

災害が身近に迫ったときは、少しでも危険を回避する必要があります。近くの安全な場所を目指す「水平避難」や建物の上の階への避難「垂直避難」などの行動を取りましょう。



備え、その4 ▶▶▶ 新型コロナ対策

新型コロナウイルスの感染を防ぐため、避難所では感染症対策を実施します。密集・密接・密閉の「3密」回避を基本に、各種対策を行いますので、市民の皆さまの「思いやり」を持った行動とご協力をよろしくお願いいたします。

避難所の備え ———— 準備中！
市は、各避難所にマスクと消毒液を配布しました。また、個室を作るための簡易テントとベットを避難所に備蓄する準備を進めています。

ご協力をお願いします ————
避難所運営には市民の皆さまの支援と協力が不可欠です。下記についてご協力をお願いします。

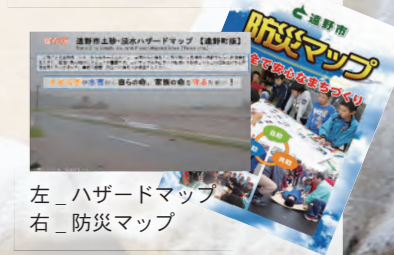
- ① 非常時の持ち出し物品の準備 (5ページ参照)
- ② 敷物またはマットの持参
- ③ 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、日頃の検温や体調管理、避難所での思いやりを持った行動

自然災害から命を守るため。 災害に備える

災害は、いつ、どこで発生するか分かりません。また、今年は新型コロナウイルス感染症にも配慮が必要です。大切な命を守るための備え、対策を確認しましょう。

■問い合わせ 市防災危機管理課(☎62-2111内線121・122)
市消防本部(☎62-2119)

家族で確認を！
ハザードマップや防災マップで対策を
水害に特化した町別のハザードマップ(平成29年配布)や市内全域を記載した防災マップ(平成26年配布)には、土砂・浸水の危険区域や避難場所が書かれた地図のほか、学習ページなども掲載されています。



アイオン台風(昭和23年)や56災害(昭和56年)、平成28年の台風10号など、本市では8月から9月にかけて大規模な風水害が発生しています。台風10号では、東京沖で発生後、南西に進んだ台風がUターンして岩手に直撃。昭和26年の統計開始以来初、東北の太平洋側に上陸しました。市内の累積雨量は観測史上最大を記録。河川が氾濫し、橋や道路の損壊、家屋や農地への浸水など、甚大な被害が発生しました。本年7月には、令和2年7月豪雨が九州地方を中心に各地で集中豪雨を発生させ、尊い命が奪われました。近年は、想定外とも言われる災害が全国各地で起きています。

出水時期を迎えるこれからの季節は、台風や大雨などによる風水害に備える必要があります。また、本年は災害時における新型コロナウイルス感染症の対策も求められます。

自然災害と新型コロナウイルスの「複合災害」。命に関わる災害は、いつ、どこで発生するか分かりません。私たちにできる事は、「備える」こと。過去の災害を教訓に作られた市防災マップやハザードマップを参考に、家族や友人、地域で備えや対策を話し合ってみましょう。「自助」「共助」「公助」。3つの「助け」の充実が、遠野の防災力向上につながります。

備え、その2 ▶▶▶ 避難情報は市が発令

実際に避難を求める避難準備や勧告、防災情報は各自治体が発令します。本市では、防災行政無線や音声告知端末、消防団の巡回などにより情報を発信します。



「携帯」でも情報を入手可能!
市では、県が運営する「いわてモバイルメール(携帯メール配信システム)」を利用して防災・災害などの情報をお届けしています。登録はQRコードまたは下記URLから行ってください。
<https://www.highway.pref.iwate.jp/mobile/>

災害時の問い合わせ ————
市消防本部(☎62-2119)
市防災危機管理課(☎62-2111内線121・122)

備え、その1 ▶▶▶ 警戒レベルで注意高める

警戒レベルは国が示す災害時の行動基準となるもの。テレビやラジオの情報を基に災害に備え、自治体情報を確認しましょう。

全員避難

- レベル5** **災害発生情報**
災害が発生中、命を守る最善の行動を!
- レベル4** **避難勧告・避難指示**
災害発生の恐れが非常に高い。速やかに安全な場所に避難を!
- レベル3** **避難準備・高齢者等避難開始**
高齢者や乳幼児など避難に時間を要する人と支援者は避難
- レベル2** **洪水注意報・大雨注意報**
避難に備え、ハザードマップなどで避難場所や行動を確認!
- レベル1** **早期注意情報**
災害の発生が予測されます。意識を高め、情報に注視

避難開始
災害に備える